

食器洗い乾燥機専用

給水 給湯兼用

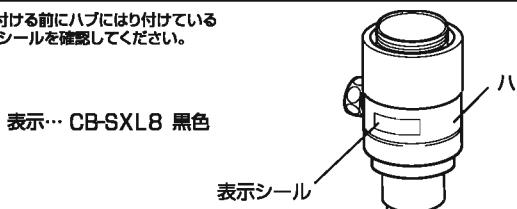
代表機種

JF-AB461SX-EDS8 (JW)
JF-AB461SYX (JW)
JF-AC461SX (JW)
JF-AC461SYX (JW)

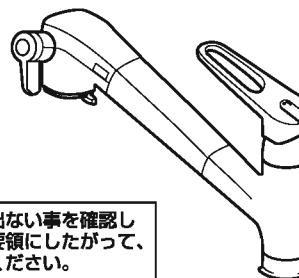


給水の場合は手順通りに取り付けを行ってください。
給湯の場合は裏面の変換方法をよくお読みの上、手などにケガ等をする恐れがありますので、十分注意して取り付け、部品の組み替え作業を行ってください。

(注)取り付ける前にハブにはり付けている表示シールを確認してください。

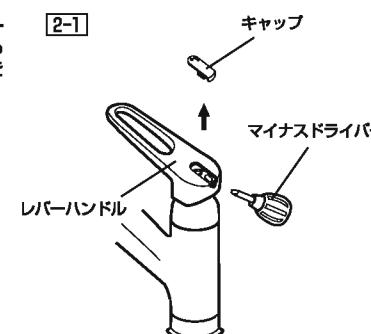


1. まず、止水栓または元栓を閉める。



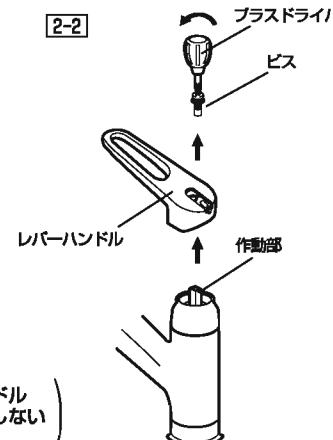
!
水栓から水が出ない事を確認してから下記の要領にしたがって、作業を行ってください。

2. レバーハンドルを取り外す。



手順
2-1: レバーハンドル上部のレバーハンドルキャップ後ろにあるミゾに精密ドライバーなどを挿し、レバーハンドルキャップを取り外す。

2-2: レバーハンドル上部にあるビスをプラスドライバーでゆるめ、レバーハンドルを上に持ち上げて取り外す。



ご注意: 取り外したレバーハンドルキャップとビスは紛失しないでください。

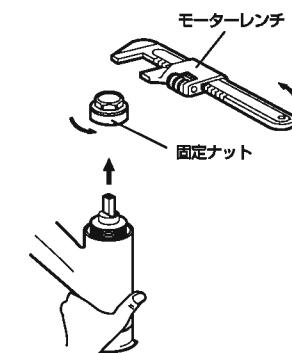
3. ヘッドパーツカバーを取り外す。



ヘッドパーツカバーを手で持ち回しながら上に持ち上げるようにして取り外す。

お知らせ: ヘッドパーツカバーはねじ込み部品ではありません。
ご注意: ヘッドパーツカバーは樹脂製です。工具などをご利用にならないでください。キズ・破損などの原因となります。

4. 固定ナットを取り外す。



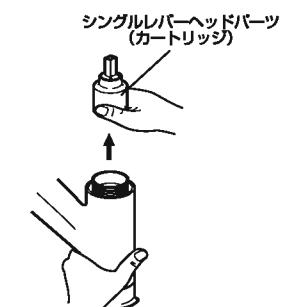
モニキレンチもしくはモーターレンチ等で固定ナットを時計と逆の方向に回して取り外す。

お知らせ: 固定ナットを取り外す際に吐水口と水栓金具本体の間に取り付いているスリップリング(樹脂製の黒い部分)が外れる場合がございます。元に戻してください。スリップリングには向きがございます(図4)を参照ください。

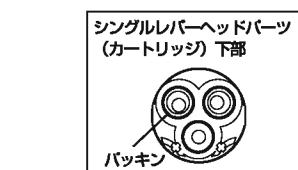
ご注意: 固定ナットをゆるめるときに水栓金具本体が回る場合があります。回さないようにキッチンシンク内部にある水栓金具の配管をご確認しながら行ってください。



5. シングルレバーヘッドパーツ(カートリッジ)を取り外す。



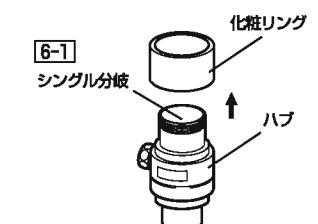
シングルレバーヘッドパーツの作動部を手で持ち上げて取り外す。



お願い: シングルレバーヘッドパーツ下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(3本)

6. シングル分岐を取り付ける。

手順
6-1: シングル分岐から化粧リングを取り外す。(図6-1)

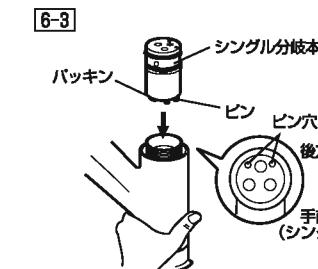


6-2: シングル分岐の本体を(図6-2)のように上から下へ押し出す。



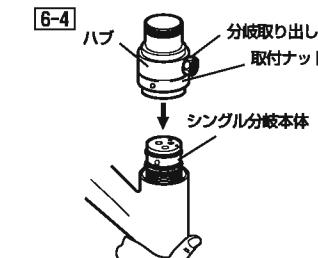
!
シングル分岐の本体を押し出す際に、ハブより抜け落ちる場合がございます。厚めのタオル、もしくは厚めのゴム板の上で行っていただき、転げ落ちない場所で作業を行ってください。キッチン・床・シングル分岐の破損または足の上などに落ちますと大きなケガに繋がる恐れもございます。

6-3: シングル分岐の本体下部にあるピン(凸)を後方にし、水栓金具本体のピン穴(凹)の位置を確認の上、シングル分岐の本体を水栓金具本体に挿入する。(図6-3)



ご確認: シングル分岐の本体を軽く回すようにしてください。ピン(凸)とピン穴(凹)が合っていますと本体は回りません。

6-4: シングル分岐の分岐取り出し口の向きを決めた後に、ハブを本体の上から挿入する。挿入した後にハブを下側(水栓金具側)へ押し込むようにして取り付けナットを手じめにしてしまるところまでしめ込む。(図6-4)



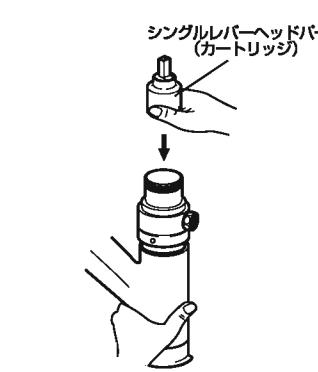
お知らせ: キッチンゴム手袋をご利用いただいた方がしめ込みやすくなります。

ご注意: 水栓金具本体は樹脂製となっております。シングル分岐取り付けナットが斜めにねじ込まれますと、水栓金具のネジ山が破損いたします。しめ込み時にはご注意ください。

ご注意: シングル分岐の取り付けナットと水栓金具の吐水口の間に1~2mmのすきまができるが施工上問題はありません。

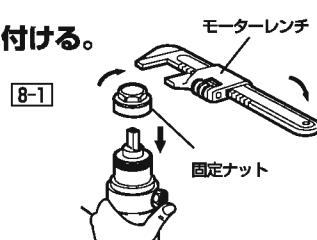
7. シングルレバーヘッドパーツ(カートリッジ)を取り付ける。

シングルレバーヘッドパーツのピン(凸)とシングル分岐のピン穴(凹)とが合うように挿入してください。

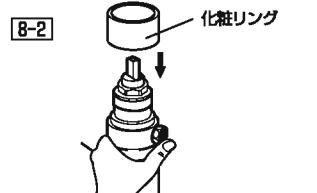


8. 固定ナット・化粧リングを取り付ける。

手順
8-1: シングル分岐のハブ部を手で回転しないように固定し、シングル分岐のネジ部に固定ナットをねじ込む。

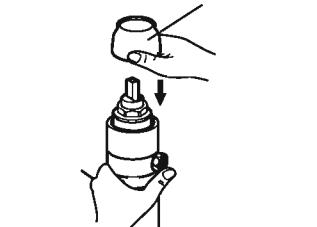


8-2: 化粧リングをシングル分岐のハブにかぶせるようにして挿入する。



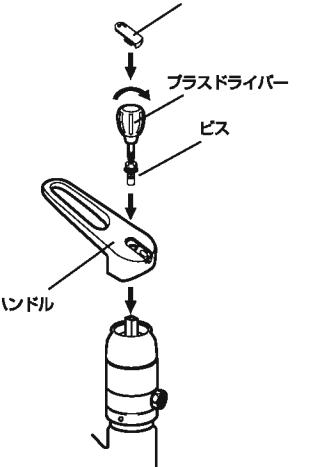
9. ヘッドパーツカバーを取り付ける。

固定カバーにヘッドパーツカバーを上からはめ込む。



10. レバーハンドルを取り付ける。

レバーハンドルをシングルレバーヘッドパーツの作動部に差し込み、プラスドライバーにてビスを固定した後、レバーハンドルキャップをかぶせる。



11. 分岐接続を行う。

注意: 下記の手順を行う前に接続する側の機器に給水ホース接続を行っているか確認をしてください。

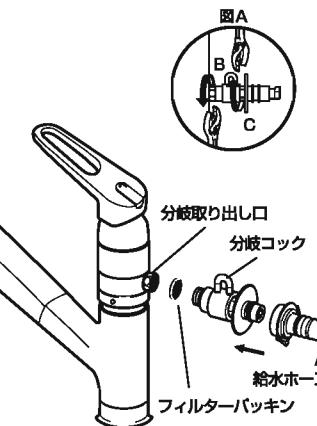
手順
11-1: 分岐コックの保護キャップを取り外し、シングル分岐の取り出し口にフィルターパッキンと一緒に取り付ける。

(取り付け方) 図Aのように分岐水栓(B部)と分岐コック(C部)にモンキーレンチを掛け、しっかりとしめ付ける。

11-2: 分岐コックのレバーを「とじる」側に操作を行う。

11-3: 分岐コックに給水ホースを接続する。給水ホースを接続したあと、止水栓または元栓の開放を行ってください。

(接続する前に分岐コックのレバーを「ひらく」側で止水栓または元栓を開放した場合、給水ホースが差し込めなくなる場合があります。その場合は裏面の給水ホース接続の方法の手順にしたがって取り付けを行ってください。)



!
分岐コックの開閉操作(ひらく・とじる)をして締め付けた部分がゆるまないか確認してください。

!
取り付け作業終了後、水栓本体及び分岐各部からの漏水がないか、特に注意して確認してください。



- 凍結の恐れのある所への設置はお避けください。
- 水漏れの恐れがあります。
- 給水圧力0.6MPa(6kgf/cm²)以上ある場合は市販減圧弁にて0.2MPa(2kgf/cm²)程度に減圧してください。

施工に関する安全上のご注意

- 施工する前に、この「施工に関する安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。
- ここに示した△注意は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に動作するかを確認の上、使用方法をお客様に説明してください。
- この説明書は、お客様へ保管していただくように依頼してください。
- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

△ 注意	
	●凍結の恐れのある所への設置はお避けください。 ※水漏れの恐れがあります。
	●施工前に止水栓またはバルブの開放状態のままで分岐水栓・水栓金具等の分解・取り外すような行為は行わないでください。※傷害・物損・故障・水漏れ等の恐れがあります。
	●分岐水栓および同梱されている分岐コックは絶対に分解しないでください。 ※故障・破損・水漏れの恐れがあります。
	●止水栓またはバルブの開放は必ず分岐コックに給水ホースを接続した後、行ってください。
	●水栓金具のセラミックバルブは落としたり、分解しないでください。 ※水漏れ・取り付けができなくなる恐れがあります。
	●カートリッジ・カバーナット・カートリッジ押さえを取り外し、取り付けを行う時には必ず水栓本体が回っていたり、配管がねじれていない事を確認してください。 ※破損・水漏れの恐れがあります。
	●分岐水栓を取り付ける場合、必ず専用の工具等を使って取り付けてください。 ※専用の工具以外で、取り付けされると傷をつける場合があります。
	●分岐水栓取り付け完了後、水栓本体と分岐水栓との間から水漏れが無いかよく確認してください。
	●分岐水栓の改造・仕様変更は行わないでください。 ※分岐水栓・食器洗い機等の故障につながる恐れがあります。
	●浄水器・アルカリイオン整水器をご利用の際には、機器の吐水口と排水ホース口は必ずシンク内に向けしてください。※漏水し家財等に損害が生じる恐れがあります。
	●分岐コックは消耗品です。長時間または長期間の不在をされる場合、止水栓または元栓を閉めてください。 ※漏水し家財等に損害が生じる恐れがあります。※防火設備または自動で給水が必要とされる機器に直結している場合、元栓は閉じずに分岐水栓が取り付いている水栓金具のみが止水できる止水栓のみ閉じてください。
	●井戸水・工業用水または飲料に適しない水等に使用された場合、本品の破損・家財の損害が生じる恐れがあります。
	●お客様の配管設備等により本品を取り付けることで音鳴りが発生する場合があります。 流量等を絞って調整頂くと改善する場合もありますが、改善しない場合もあります。
	●水栓金具に水垢または油脂等が固着し分解が困難な場合があります。 水栓金具メーカーとご相談ください。 ※無理に分解しますと水栓金具の破損・水漏れの原因となります。

給水仕様から給湯仕様への変更方法

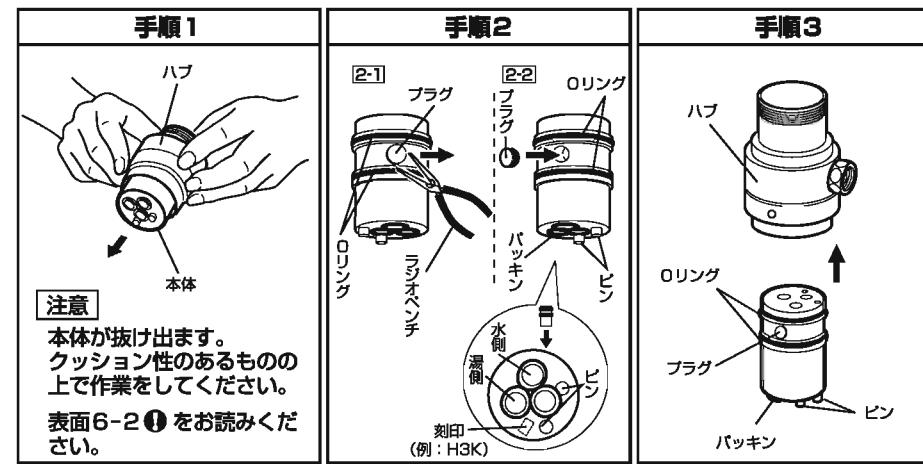
※出荷時は水が出るようになっています。お湯をご使用になる場合は以下の手順で行ってください。（水をご使用になる場合はそのままお使いください）

	してはいけない禁止の表示です
	行為を強制する表示です
	分解してはいけない表示です

手順1
シングル分岐水栓の外周（ハブ・取り付けナット）を手で持ち、シングル分岐の本体を上から下へゆっくり押し出す。（注意1）

手順2
2-1：ラジオペンチでプラグを取り外す。（注意2）
2-2：抜き取ったプラグを水側（シングル分岐の本体側面に刻印のない方）に差し込む。（注意3）

手順3
シングル分岐水栓の外周（ハブ・取り付けナット）を手で持ち、シングル分岐の本体を下からゆっくり挿入する。（注意1）



注意1：変換時にシングル分岐本体を上下に動かす場合、ゆっくりと動かしてください。シングル分岐本体に取り付いているパッキンが損傷し、水漏れする恐れがあります。

注意2：取り出したプラグを紛失しないようにしてください。

注意3：差し込む方向を間違えないようにしてください。

	プラグに取り付けているパッキンは取り外さないでください。 (紛失すると施工ができなくなる恐れがあります。)
	接続する食器洗い乾燥機が、給湯接続か給水接続か仕様を確認してご使用ください。 ※仕様の異なる機器を接続すると故障の原因となります。
	手などにケガをする恐れがあります。十分注意して取り付け、部品の組み替え作業を行ってください。
	食洗機の耐熱温度以上に設定された給湯器をご使用の場合は、必ず給水接続でご使用ください。 ※食器洗い乾燥機の故障の原因となります。
	変換を行われた場合、食器洗い乾燥機を使用すると水栓金具と分岐水栓が熱くなります。 やけどの恐れがあります。ご注意ください。

給水ホース接続方法

（使用中、給水ホースが外れた場合の再接続手順です）

※使用中に給水ホースがはずれた場合、緊急止水弁で水漏れを防ぎます。この時に緊急止水弁に水圧がかかり動かない場合があります。下記の手順にて水圧を抜いてください。

手順1
分岐コックのレバーをとじる側に操作を行ってください。

手順2
タオルで分岐コックすべてを包み緊急止水弁のA部を図1のように動かしてください。
※この時、分岐コック内部に残っている水が少量出ます。衣服・家財などが濡れる場合があります。ご注意ください。
※給湯接続の場合、熱湯ができる恐れがあります。ご注意ください。

手順3
給水ホースを分岐コックに取り付けた後、分岐コックのレバー操作をひらく側に操作を行ってください。

